

普及活動情勢報告（令和4年9月分）

中央東農業振興センター農業改良普及課

カンショの防除作業省力化に向けて！～ドローン防除実演会～



防除を見守る生産者

8月23日、南国市土地利用型園芸農業研究会を対象にカンショのドローン防除実演会を開催し、生産者及び関係者約20名が参加しました。

関係機関から、国営ほ場の進捗状況や有望品目候補であるカボチャやカンショの栽培適性試験の経過報告をしたあと、カンショのドローン防除を実演しました。

生産者からは「散布が一瞬で終わり、省力化につながる」「導入コストは？」「導入するためには大面積栽培する必要がある」等の声があり、関心の高さがうかがえました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携し、国営ほ場の営農推進に向けた取り組みを支援していきます。

収穫に向けて仕上げ作業を ～露地みかん・文旦部会現地研修会～



生育状況を確認し、
現地で指導する指導員

8月31日、9月2日、5日、7日、8日にかけてJA高知県香美地区露地みかん部会と露地文旦部会が現地研修会を開催し、部会員64名が参加しました。

コロナ感染拡大防止のため、屋外で資料を配布して説明し、その後の園地巡回は人数を制限して行いました。

農業改良普及課からは、今年の気象状況、生育状況及び果実品質について報告し、収穫に向け仕上げ管理を行うよう呼びかけました。参加者からは、「カメムシは今のところ見かけない」「裂果がひどい」「他の人の状況がわかり参考になった」との声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も高品質安定生産を実現できるよう、関係機関と協力して支援していきます。

就農希望者への相談・支援 ～れんけいこうち市町村合同就農相談会で就農相談～



就農希望者と相談に応じる
市町村担当者

8月20日、アグリコレットで「れんけいこうち市町村合同就農相談会」が開催されました。

農業改良普及課も参加し、南国市、香南市及び香美市での就農希望者に対し、産地提案書や就農までのスケジュール及び助成制度等の紹介を行いました。

当日は2名の方から相談があり、うち1名は希望する就農時期や就農地が具体的に決まっていたことから、現在も就農に向けた支援を継続しています。

農業改良普及課では、農業振興に必要な新規就農者の確保・育成に向け、引き続き関係機関と連携した取り組みを行っていきます。

次作に向けて情報収集！～ピーマン・シシトウ合同勉強会～



合同勉強会の様子

8月25日、JA高知県土長地区本部にてピーマン・シシトウ合同勉強会を初めて開催し、18名が参加しました。

会では、講師を招き、コナカイガラムシ類の総合的防除体系、IOPクラウド、南国市の施設栽培における土づくりと施肥管理等についてそれぞれ講義いただきました。

参加者からは「蒸し込みを十分に行えばカイガラムシは駆除できるのか」、「SAWACHIの利用は有料なのか」といった意見がありました。初めての品目合同勉強会でしたが、参加者の関心も高かったです。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携して定期的に勉強会を開催し、南国市のピーマン・シシトウの生産振興につなげていきます。

～ドローン防除について学ぼう～物部柚子生産部会青年部果樹試験場視察研修



ドローンを見守る生産者

9月5日、JA高知県香美地区物部柚子生産部会青年部4名が、果樹試験場でドローン防除を中心とした視察研修を行いました。

まず、デモフライトによるドローン防除の実演を見た後、果樹試験場で取り組んでいる試験内容について研究員からの説明を受けました。生産者からはドローンを導入する際にかかる費用や農薬の付着量、ドローン防除で使用できる農薬や効果的な使用方法などについての質問や、試験内容についての意見交換ができ、有意義な研修となりました。

農業改良普及課では、関係機関と連携して産地への新技術導入に向けた支援を行っていきます。

新規就農者へのパソコン簿記指導 ～新規就農者の経営管理能力の向上～



パソコン簿記指導をする普及指導員

8月25日、中央東農業振興センターにて新規就農者を対象としたパソコン簿記の講習会を開催しました。

当日は、令和3年度と4年度に新規就農した4名が参加し、初期設定や日常業務の仕訳入力を行いました。

参加した新規就農者からは、個別の取引の勘定科目や減価償却資産の登録方法について、多くの質問が出されました。

農業改良普及課では、新規就農者が早期に安定した農業経営者として定着できるよう、栽培技術だけでなく経営管理能力の向上など関係機関と連携して幅広い支援に取り組んでいきます。